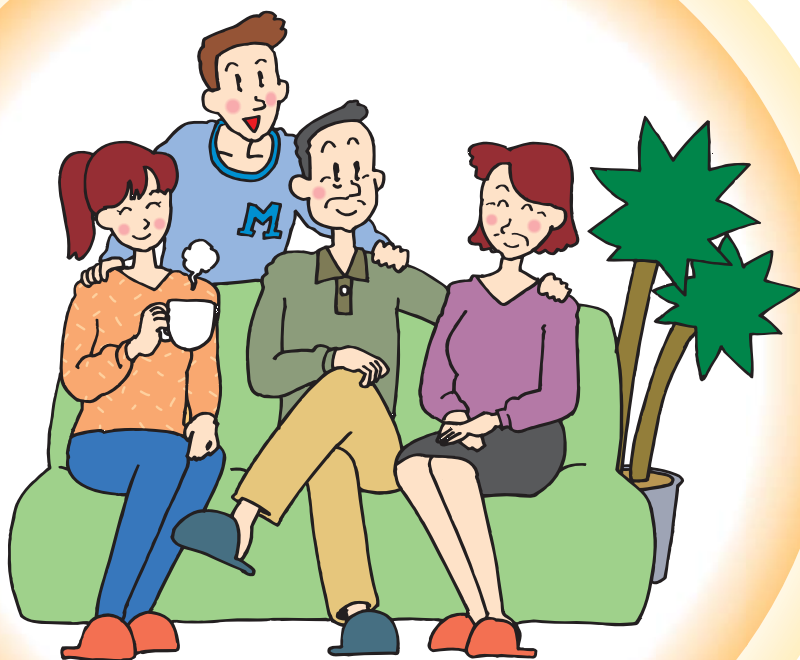


タキソール® 注射液30mg、100mg の治療を受けるあなたへ



監修

県立愛知病院 名誉院長
医療法人 丸茂病院 特別顧問

有吉 寛

目次

I はじめに

- はじめに 2
- がんってどんな病気？ 3
- 抗がん剤って何？ 4

II タキソール®とは

- タキソール®ってどんな薬？ 5
- どんな人がタキソール®の治療を受けるの？ 6
- タキソール®はどうやって投与するの？ 6

III 安全に治療を受けるために

III-1 治療前に医師や看護師に伝えておくべきこと

- こんな心当たりがある方はあらかじめ
医師や看護師などの医療スタッフに伝えておきましょう。 7

III-2 注射時の注意

- 注射時にはこんな症状に注意！ 8
- アルコールに起因した症状 9
- お酒を飲める方でも要注意 9

III-3 副作用について

- タキソール®にはどんな副作用があるの？ 10
- アレルギー症状 11
- 間質性肺炎 12
- 吐気・嘔吐 13
- 感染症 14
- 関節や筋肉の痛み 15
- 手足のしびれ 16
- 脱毛 17
- その他の副作用 18

IV 付録

- 治療の記録 19
- チェック！ こんな時はがまんしないで連絡を 22

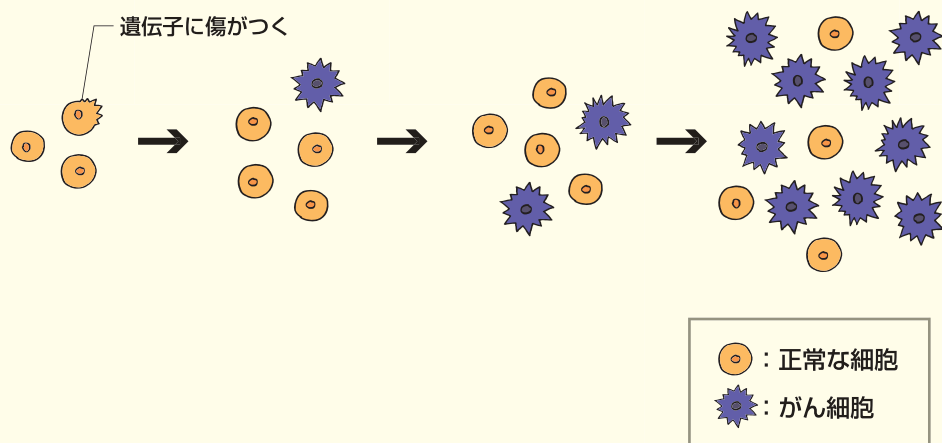
はじめに

タキソール[®]注(一般名:パクリタキセル)は、太平洋イチイの樹皮から取り出された成分で、がんを治療するための薬(抗がん剤)です。抗がん剤には、がん細胞をころす効果がありますが、がん細胞と同時に正常な細胞にも作用してしまうため、副作用が現れることがあります。最近では、副作用を軽くするための薬の開発も進んでいますので、安全に治療が続けられるようになってきています。ただし、なかには放っておくと重大な事態を招きかねない副作用もありますので、患者さん自身にも常に自分の健康状態に気を配っていただくことが大切です。

この冊子は、タキソール[®]注による治療を安全に進めることができるよう、投与時の注意点、現れる可能性のある副作用とその対策、日常生活の工夫などをまとめたものです。不安なこと、また少しでも「おかしいな」と思うような症状がある場合は、遠慮なく医師や看護師、薬剤師などの医療スタッフにご相談ください。

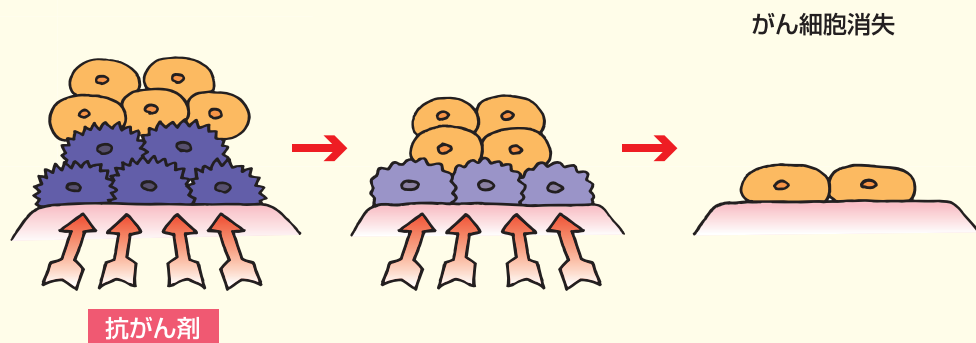
がんってどんな病気？

私たちのからだには胃、腸、心臓、肺、乳房、筋肉、皮膚などがありますが、それらはそれぞれたくさんの細胞からできています。その細胞の一つ一つには「遺伝子」という設計図があり、秩序正しく壊れたり増えたりして、各部それぞれの役割を果たしています。しかし、何らかの原因で「遺伝子」に傷がつくとこの調整ができなくなり、細胞は限りなく増え始め、さらに、その増えた細胞が他の場所にも移り、そこでも限りなく増え始めます。この限りなく増える細胞を「がん細胞」、その集団を「がん」と言います。また、「がん」が他へ移ることを「転移」と呼びます。ですから「乳がん」が肺に転移してもそれはあくまで「乳がん」であり、「肺がん」とは呼びません。こうしてできた「がん」は体の栄養分や正常な機能を奪い、そのままにしておくと私たちの生命をおびやかすことになります。



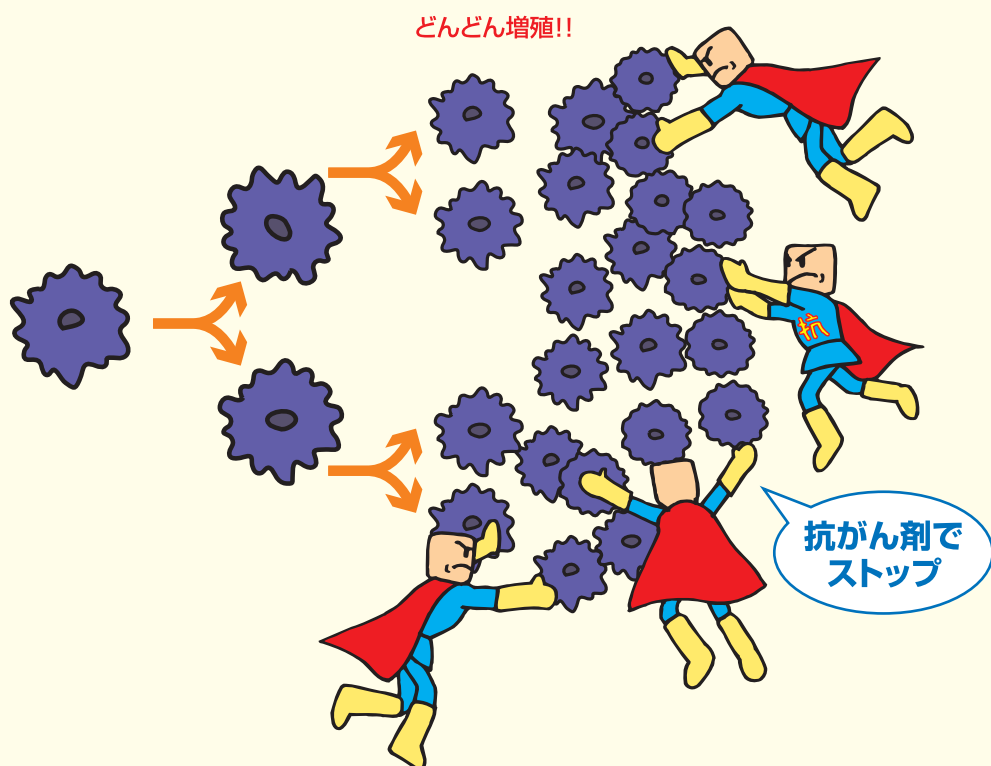
抗がん剤って何？

抗がん剤とは、自分勝手に増え続けるがん細胞をころす効果を持つ薬で、化学療法剤ともいいます。1種類の抗がん剤だけでがんの治療を行うこともありますが、がん細胞への効果の与え方が異なる複数の抗がん剤を同時に投与して治療を行うことも多くあります。抗がん剤は、投与した後、血液の流れによって全身をめぐる体内のがん細胞をころしますので、がんの部位にかかわらず全身的に効果を発揮します。ただし、がん細胞と同時に正常な細胞にも影響を与えてしまうため、私たちの体にとって有害な作用（副作用）が現れることがあります。



タキソール®ってどんな薬？

タキソール®は、太平洋イチイの樹皮から取り出した成分で、「タキサン」とよばれるグループに属する抗がん剤です。タキソール®には細胞の分裂を途中で止めるはたらきがあり、そのためにがん細胞は増えることが止まり、やがて死滅します。



どんな人がタキソール®の 治療を受けるの？

日本は保険医療ですからタキソール®もその適応症が定められています。その適応症のがんの患者さんの治療に用いられます。あなたのがんの種類とタキソール®の適応症については主治医におたずねください。

なお、妊娠している方または妊娠の可能性のある方は、お腹の赤ちゃんに悪い影響があるためタキソール®の治療を受けることはできません。また、感染を起こしている方、血液検査で白血球が少ないと指摘された方も副作用が現れる危険が高いため投与できません。それから、タキソール®は水に溶けにくいいため、ポリオキシエチレンヒマシ油という物質を使って溶かして注射剤にしています。そのため、この物質にアレルギー反応を起こしたことがある方はタキソール®の治療を受けることはできません。

タキソール®はどうやって投与するの？

タキソール®は注射剤で、静脈から点滴によって投与します。患者さんごとに投与スケジュールが決まっていますので、次にタキソール®を投与する予定の日については医師や看護師、薬剤師など医療スタッフの説明を受けてください。



こんな心当たりがある方はあらかじめ 医師や看護師などの医療スタッフに伝えておきましょう。

タキソール[®]は、がんに対して治療効果を示しますが、安全に治療を行うためには事前に注意が必要な患者さんもあります。もちろん、投与前には十分な診察や検査が行われますが、患者さん自身も次のような心当たりがある場合には、あらかじめ医師や看護師などの医療スタッフに伝えておきましょう。



あらかじめ医師や看護師などの医療スタッフに伝えておくこと

- 肝臓や腎臓の病気をもっている。
- 現在、風邪をひいている。
- お酒に弱い。
- 他の薬による治療や放射線治療を受けている。
- 妊娠、または妊娠している可能性がある。
- 現在、授乳中である（乳児に影響があります）。

注射時にはこんな症状に注意！

注射液が血管(静脈)の外に漏れてしまうと、注射部位が硬くなったり、腫れて痛みを感じることがあります。ですから、投与中は注射液が漏れないように注意することが大切です。

もし、投与中に次のような症状がみられた場合には、すぐに医師や看護師に知らせるようにしましょう。



こんな時は医師や看護師に連絡を

- 注射部位に痛みや灼熱感がある。
- 注射部位に違和感がある。
- 注射部位の周辺がはれている。
- 注射部位の周辺が赤くなっている。

アルコールに起因した症状

— お酒を飲めない方・弱い方は注意 —

タキソール[®]にはお薬の中にアルコールが含まれています。したがって、お酒の全く飲めない方やお酒に弱い方は注意が必要です。投与を受ける前には予め医師や看護師、薬剤師にご相談ください。

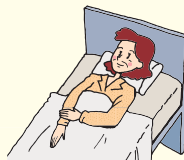
また、お酒が飲める方でも1回に投与されるアルコールの量はビールで約500mL(投与する量によって異なります)に相当しますので、投与当日は自動車などを運転することは避けてください(交通事故を起こす危険性や酒気帯び運転に当たります)。

また、投与後もアルコールに伴う症状が治まるまでは病院にて安静にしてください。

お酒を飲める方でも要注意

— アルコールに起因した症状が増強する場合があります —

タキソール[®]を投与する前にジフェンヒドラミンというお薬を投与しますが、このお薬は眠気を促すことがあります。さらにアルコールが伴いますと、眠気の原因が強く現れることがありますので、投与当日は自動車などを運転することは避けてください。また、投与後もアルコールに伴う症状が治まるまでは病院にて安静にしてください。



※ ここには、知っておいていただきたい主な事柄だけが書いてあります。

タキソール[®]には どんな副作用があるの？

すべての人に副作用が出るとは限りませんし、副作用の種類や程度、現れる時期も患者さんによってさまざまです。よくみられる副作用と現れやすい時期を下記にまとめます。

投与中・
当日

- ・アレルギー症状
- ・吐気・嘔吐

数日～
数週間

- ・感染症
- ・間質性肺炎
- ・関節や筋肉の痛み
- ・手足のしびれ
- ・脱毛
- ・口内炎
- ・下痢・便秘
- ・倦怠感

数週間～
数カ月

- ・脱毛

アレルギー症状

一点滴中に少しでも「おかしいな」と思ったらすぐに連絡を—

タキソール[®]投与中に、まれですがショックなどのアレルギー症状（過敏反応）が起こることがあります。このような副作用を防ぐために、あらかじめ別の薬を注射したり錠剤を服用することになっていますが、万が一投与中に次のような症状があったら、すぐに医師、看護師に連絡しましょう。



こんな時は医師や看護師に連絡を

- 息苦しい
- 胸が痛い
- 心臓がドキドキする
- 顔がほてる
- 汗が出る
- 発しんが出る



アレルギー症状の発現を防ぐために

病院では、タキソール[®]を投与する前にあらかじめ下記のような薬を投与します。

- ステロイド薬とヒスタミンH₂受容体拮抗薬の注射
- 抗ヒスタミン薬の内服

間質性肺炎

－せき、発熱、息切れなど、かぜに似た自覚症状に注意－

間質性肺炎は、肺が何らかの原因により炎症を起こし、肺の機能が低下する病気です。その結果、息切れ、発熱、せき、呼吸困難などの症状が起こり、ときに重い症状になることもあります。抗がん剤投与を受ける前に肺に炎症があったり、肺線維症にかかったことがある方は起こりやすいと考えられています。間質性肺炎のはじめは、軽度の発熱、せきなどかぜとよく似た症状が起こることが多く、ただのかぜと見過ごされやすいことがありますので、このような症状が少しでもあらわれたら、自分で判断せず、すぐに受診しましょう。



こんな時は速やかに医師や看護師、薬剤師に連絡を

下記のようなかぜに似た自覚症状がある場合

● せき ● 発熱 ● 息切れ ● 倦怠感



早期発見や症状が重くならないために

病院では副作用の発現が疑われた場合には

- 速やかに必要な検査を行い、適切な治療を行います。
- 副作用の程度によって、薬の量を減らしたり、休んだりすることもあります。

日常生活のワンポイントアドバイス

- ただのかぜと見過ごすことがありますので、自分で判断しないようにしましょう。
- 日頃からかぜに似た症状があったかどうかチェックし、受診時に担当医師に報告しましょう。

吐気・嘔吐

—長く続く場合は脱水症状に注意—

抗がん剤によって引き起こされる吐気や嘔吐は、投与直後から数時間以内にみられるもののほか、投与後24時間以降にみられ、数日間続くものもあります。最近では吐き気止めの薬でコントロールできるようになっています。また、薬を投与すると思っただけで吐気・嘔吐が起こることもあります。患者さんによって症状の程度はさまざまですが、嘔吐が続いて水も飲めなくなったり、長く続く場合には水分と栄養の補給が必要になってきますので、がまんせずに医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。



こんな時は医師や看護師、薬剤師に連絡を

- 嘔吐が続き、水も飲めない
- 長期にわたって悪心が続く
- 処方された吐き気止めが悪心のために服用できない



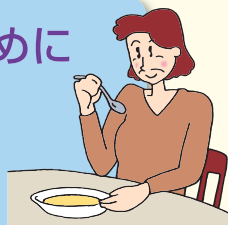
吐気・嘔吐を防いだり、軽くするために

病院では下記のような薬を使うことがあります。

■吐き気止め ■栄養剤

日常生活のワンポイントアドバイス

- においを不快に感じるものは近くに置かないようにしましょう。
- 食べたい物、食べられる物を少量ずつ食べましょう。
- 熱いものはおいが強いので冷ましてから食べましょう。
- 脂っこいものは避け、喉ごしのよい物を食べましょう。



感染症

— 抵抗力が落ちた人がかかると重症化しやすく危険 —

血液の中の「白血球」は、私たちの体を細菌などの病原体による感染から守る働きをしています。タキソール[®]などの抗がん剤の治療で抵抗力が落ちた人では感染症が重くなりやすく、全身の臓器が正常に働かなくなる可能性も高くなります。感染症を引き起こさないために、また、たとえなっても重くならないために、次のような症状があったらすぐに医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。



こんな時は医師や看護師、薬剤師に連絡を

- 熱がある
- 咳が出る
- さむけがする
- 排尿時に痛みがある
- のどが痛い
- トイレが近い



感染症の防止や重くならない治療のために

病院では下記のような薬を使うことがあります。

- 抗生物質・・・細菌などの病原体を殺す薬です。
- G-CSF・・・白血球の数を増やす薬です。

日常生活のワンポイントアドバイス

- 外出から帰ったら、必ずうがい、手洗いをしましょう。
- 入浴して体を清潔に保ちましょう。
- なるべく人ごみを避けましょう。
- 風邪をひいている人になるべく近づかないようにしましょう。



関節や筋肉の痛み

—つらい時はがまんせずに相談—

投与2～3日後に、肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。ほとんどは一時的で、5～6日以内に回復しますが、つらい時はがまんせずに医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。



関節や筋肉の痛みを防ぎ、重くならないために

病院では下記のような薬を使うことがあります。

■鎮痛薬 ■漢方薬 ■グルタミン(アミノ酸の一種です)

日常生活のワンポイントアドバイス

- 痛みのある部分を温めてみましょう。
- 体の中心に向かってマッサージしてみましょう。



手足のしびれ

—つらい時はがまんせずに相談—

投与3～5日後から手や足がしびれたり、刺すような痛みがあったり、感覚が鈍くなったりすることがあります。症状が軽いうちに速やかな対処を行うことによって重くなることを防ぐことができます。気になる時はがまんせずに医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。



手足のしびれを防ぎ、重くならないために

病院では下記のような薬を使うことがあります。

- ビタミン剤 ■ 鎮痛薬 ■ 漢方薬
- グルタミン (アミノ酸の一種です)

日常生活のワンポイントアドバイス

- 重いものはなるべく持たないようにしましょう。
- ころばないように注意しましょう。
- つらい時は無理せず、家族の方に手伝ってもらうようにしましょう。
- 温感が鈍るので (やけどなどに) 注意しましょう。

脱毛

—治療が終われば約半年で回復—

個人差はありますが、投与2～3週後あたりから毛が抜け始めます。脱毛は一時的なもので、投与が終了して6～8週後には毛がはえ始め約半年でほぼ回復します。



脱毛 Q&A

Q. どの毛が抜けるの？

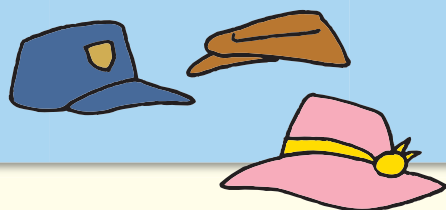
頭髮だけではなく、眉毛、まつげなど、すべての体毛が抜けることがあります。

Q. もとどおりになるの？

約半年後には、ほぼもとどおりになります。新しくはえてきた毛の質が一時的に変わってしまうことがあります、やがて以前の髪質に戻ってきます。

日常生活のワンポイントアドバイス

- 毛先の柔らかいブラシを使いましょう。
- シャンプー液は中性の刺激の少ないものを使いましょう。
- パーマやヘアカラーは控えましょう。
- 毛髪が散乱しないためにナイトキャップやバンダナを活用しましょう。
- ガムテープなどを利用して抜け毛を掃除し、ベッドサイドを清潔に保ちましょう。
- 容姿が気になる場合、あらかじめ帽子やカツラなどを用意しておくといでしょう。
- あらかじめ毛髪を短めにカットしておくのもよいでしょう。



その他の副作用

その他にも、下痢、口内炎、貧血、出血などが現れることがあります。症状が現れたときはなるべく早めに医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。

日常生活では次のような点に注意しましょう

下痢

- ▶▶ ■脱水予防のため、水分補給を心がけましょう。
- 排便時は、肛門周囲を清潔に保ちましょう。

口内炎

- ▶▶ ■治療前に虫歯を治し、常に口腔内を清潔に保ちましょう。
- 歯ブラシは柔らかいものを使いましょう。
- こまめにうがいをしましょう。
(口内炎用のうがい薬があります)

貧血

- ▶▶ ■安静を保ちましょう。
- 動悸、息切れが起きないように、激しい動作はひかえましょう。
- 手足が冷たく感じるときは、靴下をはくなど保温に努めましょう。

出血

- ▶▶ ■ケガや打撲に注意しましょう。
- かみそりは使わずに、電気かみそりを使うようにしましょう。
- 歯磨きにはデンタルフロスは使わないようにしましょう。
- 正座は下肢を圧迫するので避けましょう。

黄疸や眼球粘膜が黄色くなる、息が苦しい、腹痛、皮膚のかゆみ・違和感、目の充血・めやに、尿量の減少などが起きたら、早めに主治医に相談してください。



治療の記録



日付・曜日	治療・副作用などの症状
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	



治療の記録



日付・曜日	治療・副作用などの症状
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	
/ ()	

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

CHECK SHEET
チェック!
こんな時はがまんしないで連絡を



投与後数日～数週間であらわれることのある症状

- 熱がある
- さむけがする
- のどが痛い
- せきが出る
- 排尿時に痛みがある
- トイレが近い
- 吐気や嘔吐がひどく飲食できない
- 下痢がひどくてつらい
- 手足がしびれて生活が不自由



がまんしないで連絡を

■ 病院名

● TEL:

● 担当医師名

■ 緊急時連絡先

TEL:

携帯電話:

